



平成18年12月期 第1四半期財務・業績の概況(連結) 平成18年5月11日

上場会社名 旭硝子株式会社 (コード番号: 5201 東大)
(URL http://www.agc.co.jp)

代表者 代表取締役・社長執行役員 門松 正宏
問合せ先責任者 広報・IR室長 川上 真一 TEL: (03)3218-5509

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有 法人税等の計上基準等に一部簡便な手続きを用いております。
最近連結会計年度からの会計処理方法の変更の有無 : 無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有 連結(新規)8社(除外)3社 持分法(新規)-社(除外)-社
連結範囲及び持分法の適用に関する事項 連結子会社数 250社 持分法適用会社数 32社

2. 平成18年12月期第1四半期の財務・業績の概況(平成18年1月1日~平成18年3月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注)記載金額は百万円未満を切捨て

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年12月期第1四半期	391,857	9.3	32,219	0.5	32,363	4.0	21,342	7.7
17年12月期第1四半期	358,478	2.3	32,397	8.1	33,724	18.3	23,110	30.4
(参考)17年12月期	1,526,660		118,194		118,884		60,014	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年12月期第1四半期	18.20	17.16
17年12月期第1四半期	19.89	18.73
(参考)17年12月期	51.36	48.70

(注)売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年12月期第1四半期	2,134,764	886,063	41.5	755.47
17年12月期第1四半期	1,899,180	720,295	37.9	619.80
(参考)17年12月期	2,081,926	852,684	41.0	726.98

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年12月期第1四半期	30,001	36,416	8,789	56,707
17年12月期第1四半期	33,772	30,031	13,334	59,320
(参考)17年12月期	185,505	135,796	67,436	54,006

3. 平成18年12月期の連結業績予想(平成18年1月1日~平成18年12月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	770,000	58,000	34,000
通期	1,600,000	136,000	80,000

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 68円21銭

平成17年12月期決算発表時(平成18年2月15日)の予想から変更はありません。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としており、実際の業績とは異なる結果となる可能性があります。

経営成績の進捗に関する定性的情報

1. 当期の概況

当第1四半期(2006年1月1日から2006年3月31日まで)の日本経済は、個人消費、設備投資、輸出の拡大に支えられて、景気の回復基調が持続しました。また、アジアにおいては、中国経済が高い成長を維持し、NIEs経済も輸出主導で堅調に推移しましたが、ASEAN諸国のなかにはエネルギー価格や金利の上昇によって景気が減速した国もありました。欧州においては、ロシア・東欧の経済は引き続き堅調でしたが、西欧では輸出の回復があったものの内需の低迷が続きました。他方、米国においては、エネルギー価格や商品価格の高止まりから将来のインフレに対する懸念が消えていませんが、消費や設備投資の拡大基調は継続しました。

このような状況のなか、当社グループは、エネルギーや各種素材の価格高騰によるコスト上昇圧力、クロールアルカリ製品市況の軟化、及びブラウン管(CRT)用ガラスの需要減少などの影響を受けた一方、フラットパネルディスプレイ(FPD)用ガラス基板の事業伸長と、ガラス事業や化学事業における高付加価値品の販売拡大に努めてまいりました。その結果、当社グループの当第1四半期の売上高は前年同期比334億円(9.3%)増の3,919億円、営業利益は同2億円(0.5%)減の322億円、経常利益は同14億円(4.0%)減の324億円、四半期純利益は同18億円(7.7%)減の213億円となりました。

2. セグメント別の概況

ガラス事業

ガラス事業は、グローバルに事業を展開する建築用の板ガラス部門と自動車ガラス部門、及び主に日本国内で事業を展開するガラス繊維製品などのその他ガラス部門から構成されています。

板ガラス部門は、前年同期と比べ、アジアの一部地域では景気減速により内需が落ち込んだものの、日本・アジア全体では増収となりました。欧米においては高付加価値品の出荷が堅調であったため、前年同期と比べて売上は伸長しました。しかしながら、収益については、いずれの地域でも重油などエネルギー価格の高騰の影響を受けました。

自動車ガラス部門は、アジアの一部地域において景気減速による影響がありましたが、日系自動車メーカーを中心にグローバルに自動車生産台数が増加したことから、全体としては、前年同期に比べ増収となりました。

その他ガラス部門では、ガラス繊維や特殊ガラス分野において、前年同期に比べ業績は概ね横ばいに推移しました。

以上の結果から、当第1四半期のガラス事業は、売上高は前年同期比244億円(13.8%)増の2,005億円、営業利益は同2億円(2.5%)減の94億円になりました。

電子・ディスプレイ事業

電子・ディスプレイ事業は、FPD用ガラス基板やCRT用ガラスを扱うディスプレイ部門と電子部材部門で構成されています。

ディスプレイ部門のうち、FPD用ガラス基板は、薄型テレビ(液晶テレビ、プラズマテレビ)用パネルの需要拡大と当該パネルの大型化の進展によって、TFT液晶用ガラス基板及びPDP用ガラス基板の出荷が前年第4四半期に続き好調に推移しました。一方、CRT用ガラスは、ブラウン管からフラットパネルディスプレイへ需要が急速にシフトしたために、前年第4四半期と比べ出荷が落ち込みました。この状況をふまえ、国内での生産撤退を前倒しで実施しております。

電子部材部門については、前年第4四半期に比べ、半導体製造装置用合成石英や液晶用バックライトチューブの出荷が堅調に推移しましたが、液晶プロジェクター用光学薄膜などの出荷は低迷しました。中小型ディスプレイは、携帯電話などのモバイル向け製品は価格の下落等により依然厳しい状況が続いていますが、車載用途や産業用途の製品の出荷は引き続き堅調でした。

以上の結果から、当第1四半期の電子・ディスプレイ事業は、売上高は前年同期比110億円(10.4%)増の1,166億円、営業利益は同34億円(21.2%)増の192億円になりました。

化学事業

化学事業は、苛性ソーダや塩ビモノマーをはじめとするクロールアルカリ製品とウレタン関連素材からなるクロールアルカリ・ウレタン部門、及びフッ素樹脂、撥水撥油剤等を中心とするフッ素化学製品と電池材料、液晶材料などのスペシャリティ製品からなるフッ素化学・スペシャリティ部門から構成されています。

クロールアルカリ・ウレタン部門は、前年第4四半期に比べ、原燃材料価格の高止まりに加え、中国メーカーの増産により塩ビの国際市況が軟調となったことから、業績は低調に推移しました。

フッ素化学・スペシャリティ部門は、フッ素樹脂、フッ素ゴム、フッ素フィルム、液晶材料等の出荷が、前年第4四半期から引き続き堅調に推移しました。北米のフッ素樹脂事業についても、これまでに実施した諸施策により、生産性が徐々に改善しつつあります。

以上の結果から、当第1四半期の化学事業は、売上高は前年同期比10億円(1.4%)減の721億円、営業利益は同31億円(48.8%)減の32億円になりました。

その他の事業

その他の事業は、セラミックス事業、物流・エンジニアリング等のサービス事業から構成されていますが、環境エネルギー分野のファインセラミックスなどが概ね堅調に推移しました。

当第1四半期のその他の事業の売上高は前年同期比37億円(24.4%)増の191億円、営業利益は同1億円(17.9%)減の5億円になりました。

(要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	当第1四半期末 平成18年3月31日	前連結会計年度末 平成17年12月31日	前年同四半期末 平成17年3月31日
流動資産		695,900	688,432	656,050
現金及び預金		73,562	73,811	90,999
受取手形及び売掛金		302,751	309,432	278,435
たな卸資産		259,049	238,022	230,587
その他の流動資産		67,271	73,732	62,853
貸倒引当金		6,734	6,566	6,825
固定資産		1,438,631	1,393,259	1,242,795
有形固定資産		945,432	922,630	865,715
無形固定資産		98,475	100,026	92,977
投資有価証券		341,542	320,927	226,483
その他の固定資産		57,341	53,124	60,563
貸倒引当金		4,159	3,448	2,945
繰延資産		232	234	333
資産合計		2,134,764	2,081,926	1,899,180
流動負債		610,012	587,145	549,720
支払債務		273,236	278,186	236,064
社債及び短期借入金		185,802	152,143	149,922
その他の流動負債		150,972	156,815	163,734
固定負債		541,354	542,777	501,125
社債及び長期借入金		366,147	376,790	372,299
その他の固定負債		175,207	165,986	128,826
負債合計		1,151,367	1,129,922	1,050,846
少数株主持分		97,334	99,319	128,037
資本		886,063	852,684	720,295
資本金		90,475	90,472	90,472
資本剰余金		96,564	96,561	84,627
利益剰余金		568,889	556,424	528,003
土地再評価差額金		99	120	120
その他有価証券評価差額金		136,956	124,262	57,119
為替換算調整勘定		6,813	1,448	26,435
自己株式		13,735	13,709	13,612
負債・少数株主持分・資本合計		2,134,764	2,081,926	1,899,180

(要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	当第1四半期 平成18年1月1日～ 平成18年3月31日	前年同四半期 平成17年1月1日～ 平成17年3月31日	前連結会計年度 平成17年1月1日～ 平成17年12月31日
売上高		391,857	358,478	1,526,660
売上原価		294,922	265,198	1,152,164
販売費及び一般管理費		64,715	60,882	256,302
営業利益		32,219	32,397	118,194
営業外収益		5,498	6,931	20,890
受取利息及び配当金		775	914	5,491
持分法による投資利益		1,073	746	1,801
雑収入		3,649	5,270	13,597
営業外費用		5,354	5,603	20,200
支払利息		3,556	3,158	12,379
雑損失		1,798	2,445	7,821
経常利益		32,363	33,724	118,884
特別利益		7,973	2,133	24,925
特別損失		10,156	1,418	61,051
税金等調整前四半期(当期)純利益		30,181	34,440	82,758
法人税等		11,366	9,342	33,126
少数株主利益		2,527	1,987	10,383
四半期(当期)純利益		21,342	23,110	60,014

(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	期別	当第1四半期	前年同四半期	前連結会計年度
		平成18年1月1日～ 平成18年3月31日	平成17年1月1日～ 平成17年3月31日	平成17年1月1日～ 平成17年12月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益		30,181	34,440	82,758
減価償却費		29,457	27,839	122,664
固定資産減損		5,998	-	31,556
連結調整勘定償却額		1,963	1,885	7,774
引当金の増加(減少)額		6,865	7,595	5,813
受取利息及び配当金		775	914	5,491
支払利息及びコマーシャルペーパー利息		3,924	3,242	13,073
為替差損(差益)		737	781	2,019
持分法による投資利益		1,073	746	1,801
投資有価証券・固定資産売却損益等		6,004	641	15,494
売上債権の減少(増加)額		9,353	638	23,068
たな卸資産の減少(増加)額		18,726	15,865	16,278
支払債務の増加(減少)額		8,455	5,730	19,228
その他		1,989	4,599	21,170
小計		49,981	55,560	239,885
利息及び配当金の受取額		1,397	1,119	5,125
利息の支払額		2,843	3,304	14,617
法人税等の支払額		18,533	19,602	44,888
営業活動によるキャッシュ・フロー		30,001	33,772	185,505
投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の預入による支出		883	13,105	20,148
定期預金の払戻による収入		5,027	13,110	34,772
固定資産等の取得による支出		48,583	37,715	197,264
固定資産等の売却による収入		3,908	784	13,862
投資有価証券の取得による支出		4,016	207	4,025
投資有価証券の売却及び償還による収入		8,093	7,294	36,145
その他		37	192	861
投資活動によるキャッシュ・フロー		36,416	30,031	135,796
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金・コマーシャルペーパーの純増加(減少)額		1,033	2,746	7,240
長期借入による収入		22,953	7,734	28,022
長期借入金の返済による支出		4,148	13,189	50,972
社債発行による収入		30	100	19,926
社債の償還による支出		963	957	16,181
借入有価証券の返済による支出		-	-	23,146
自己株式の取得による支出		108	96	432
優先株式の償還による支出		-	-	11,573
配当金の支払額		10,050	9,669	20,533
その他		43	1	212
財務活動によるキャッシュ・フロー		8,789	13,334	67,436
現金及び現金同等物に係る換算差額		403	1,199	4,029
現金及び現金同等物の増加(減少)額		2,777	8,393	13,698
現金及び現金同等物の期首残高		54,006	67,943	67,943
連結範囲変更に伴う現金及び現金同等物の残高調整		76	230	238
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		56,707	59,320	54,006

セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期(平成18年1月1日～平成18年3月31日)

(単位:百万円)

	ガラス	電子・ ディスプレイ	化学	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	198,037	116,375	71,110	6,334	391,857	-	391,857
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,439	258	1,015	12,726	16,439	(16,439)	-
計	200,476	116,634	72,125	19,060	408,297	(16,439)	391,857
営業費用	191,093	97,414	68,891	18,558	375,959	(16,320)	359,638
営業利益	9,383	19,219	3,233	501	32,338	(118)	32,219

前年同四半期(平成17年1月1日～平成17年3月31日)

(単位:百万円)

	ガラス	電子・ ディスプレイ	化学	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	175,043	104,774	72,197	6,462	358,478	-	358,478
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,051	874	934	8,863	11,723	(11,723)	-
計	176,094	105,648	73,132	15,326	370,201	(11,723)	358,478
営業費用	166,469	89,790	66,814	14,715	337,790	(11,709)	326,080
営業利益	9,625	15,858	6,317	610	32,411	(14)	32,397

2. 所在地別セグメント情報

当第1四半期(平成18年1月1日～平成18年3月31日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	168,336	89,160	49,904	84,456	391,857	-	391,857
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	49,657	17,089	2,405	535	69,686	(69,686)	-
計	217,993	106,249	52,309	84,991	461,544	(69,686)	391,857
営業費用	197,323	97,393	53,930	79,702	428,349	(68,711)	359,638
営業利益又は営業損失()	20,669	8,856	1,620	5,288	33,194	(975)	32,219

前年同四半期(平成17年1月1日～平成17年3月31日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	163,035	78,551	45,126	71,764	358,478	-	358,478
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	37,577	14,471	2,229	464	54,743	(54,743)	-
計	200,613	93,023	47,356	72,229	413,221	(54,743)	358,478
営業費用	183,382	79,586	48,208	68,871	380,049	(53,968)	326,080
営業利益又は営業損失()	17,230	13,436	852	3,357	33,172	(775)	32,397

補足資料

1. 当期の業績

(金額単位：億円)

	平成 18 年度第 1 四半期	平成 17 年度第 1 四半期
売上高	3,919	3,585
営業利益	322	324
経常利益	324	337
当期純利益	213	231
株主資本	8,861	7,203
1 株当たり当期純利益 (円)	18.20	19.89

2. 主要項目

(金額単位：億円)

	平成 18 年度第 1 四半期	平成 17 年度第 1 四半期
設備投資	528	355
減価償却費	295	278
有利子負債残高	5,532	5,231
金融収支	31	23
D / E 比率	0.56	0.62

3. 平成 18 年 12 月期の業績予想等

(平成 17 年 12 月期決算発表時 (平成 18 年 2 月 15 日) の予想から変更はありません。)

(単位：億円)

	通期	上期
売上高	16,000	7,700
営業利益	1,450	620
経常利益	1,360	580
当期純利益	800	340
設備投資額	2,200	
減価償却費	1,300	
研究開発費	360	

4. 事業セグメント別業績予想

(平成 17 年 12 月期決算発表時 (平成 18 年 2 月 15 日) の予想から変更はありません。)

(単位：億円)

	売上 (通期)	営業利益 (通期)
ガラス	7,400	350
電子・ディスプレイ	5,300	900
化学	3,050	170
その他	800	30
消去又は全社	550	0
合計	16,000	1,450

5. 為替レート

	平成 18 年度第 1 四半期		平成 17 年度第 1 四半期		平成 17 年度通期		平成 18 年度通期
	期中平均	期末	期中平均	期末	期中平均	期末	予想
円/ドル	117.16	117.47	105.25	107.39	110.95	118.07	110
円/ユーロ	140.92	142.81	137.62	138.87	137.31	139.83	137